

第11号様式（第16条第1項）

揚水施設設置許可申請書

年 月 日

(あて先) 松戸市長

申請者 住所(所在地) 松戸市 紙敷 〇〇〇-〇

氏名 〇〇〇〇組合

組合長 〇〇 〇〇〇

〔 法人にあつては、その名称、主たる
事務所の所在地及び代表者の氏名 〕

千葉県環境保全条例第40条第1項の規定により、揚水施設の許可について、次のとおり申請します。

工場または事業場の名称	〇〇〇〇組合	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇
工場または事業場の所在地	松戸市 紙敷 〇〇〇-〇	※整理番号	
地下水の用途	農業用	※受理年月日	年 月 日
揚水施設の設置場	松戸市 紙敷〇-〇-〇	※許可番号	
井戸ストレーナーの位置	地表面下 25~30、45~50、70~75 m	※許可年月日	年 月 日
揚水機の吐出口の断面積	18.5 cm ²	※備考	
送付書類	1. 工場または事業場の事業経歴書 2. 工場または事業場の組織図 3. 揚水施設の概要 4. 工場または事業場の周辺 100m以内の見取図		

備考

- ※印の欄には、記載しないこと。
- 本書2通を市町村長に提出すること。

揚 水 施 設 の 概 要

				※区 分 新 ・ 既	
				※備 考	
施設 の 概 要	着工予定 年月日	年 月 日	揚水機 の 構 造 及 び 使 用 の 方 法	名 称	○△□
	設置予定			メ ー カ ー	○○○○株式会社
井 戸	使用開始予定 年 月 日	年 月 日	揚水量 等 の 測 定	定格出力（馬力数）	○○kw
	名称又は番号	○×△1号井戸		最大吐出量	○○○m ³ /min
	深 度	地表面下 75 m		一日の使用時間	○時間
	口 径	50 mm		季節変動	夏季は通常の2倍
	計 画 揚 水 量	150 m ³ /日		専用積算電力計設置の有無	メーカー・型式
	地下水を必要とする 理由	水道水の利用が不可 能なため		量水器設置の有無	メーカー・型式
	地下水位の著しい低下等 の 防 止 方 法	備考に規定するところ による		地下水位の測定方法	
添 付 書 類 及 び 図 面	1 揚水施設の構造概略図（既設の届出にあつては地層断面を附記すること。） 2 揚水施設、地下水循環使用施設および地下水地下還元施設の設置場所を示す図面 3 工場、事業場内の主要配管系統図および地下水利用系統図（地下水の使用に係る作業の系統の概要ならびに作業の系統ごとに使用する地下水量（地下水以外の水または循環使用地下水を使用する場合にあつては、その量）を説明するもの。） 4 地下水循環使用施設および地下水地下還元施設の内容を説明する書類				

備 考

- 1 ※印の欄は記入しないこと。
- 2 揚水施設の設置（新設）の申請にあつては着工予定年月日、揚水施設使用（既設）の届出にあつては設置年月日を記入すること。
- 3 揚水施設使用（既設）の届出にあつては、使用予定年月日を記入する必要はない。
- 4 地下水位の著しい低下等の防止の方法は、別紙に地下水の循環使用、地下水地下還元等の地下水位の著しい低下等を防止するためにとりうる措置の方法および民家、他工場等の井戸と揚水施設との最短距離を記載し、これらの井戸へ影響を及ぼした場合の措置等を記載すること。
- 5 用紙の大きさは、図面、表等やむをえないものを除き、日本工業規格A列4判とすること。

揚水施設の構造図

※許可又は
届出番号

構造図

別紙のとおり

揚水機の種類及び	種 類	出 力
出力	〇〇用水中モーターポンプ 〇〇〇型	〇〇kw

- 備考
- ※印欄は、記入しないこと。
 - 構造図には、井戸の掘さくが完了しているときは井戸付近の地層断面を付記すること。
 - 出力は、揚水機の定格出力を記載すること。
 - 出力の単位は、キロワットを用いること。ただし、内燃機関を有する揚水機にあっては、仏馬力を用いることができる。
 - 用紙の大きさは、日本工業規格A4版とすること。